

# ブライアン・C・ヘルプマン医学博士

ブライアン・C・ヘルプマン医学博士は、非外科療法の第一人者で、奨励金による訓練を受けた、特別外科病院の認定スポーツ外科医で、急性・慢性筋骨格疾患の非手術的処置の分野を開拓しました。米国スポーツ医学会の創始者で、米国スポーツ治療医学研究会の会長を務めるヘルプマン博士は、アメリカ大リーグのニューヨーク・メッツ専属の副チームトレーナーとしての経歴も持っています。また、フェース・オブ・アメリカの役員として、世界中の障害を持つスポーツ選手と緊密に協力しています。ヘルプマン博士は、ロデイル書籍から出版された「スポーツ障害と健康ハンドブック」（2005年）および、「膝障害ハンドブック」（2003年10月）の著者としても有名です。博士が執筆したスポーツ傷害に関する記事は、「男性の健康」や他のスポーツ雑誌に発表されました。

## 公職

特別外科病院 副指導医  
コーネル大学医学部 臨床医学 准教授

## 専攻

プライマリケアスポーツ医学

## 認定資格

スポーツ医学  
家庭医療学

## 医師免許取得州

ニュージャージー州、ニューヨーク州

## 学位

米国コーネル大学医学部、医学博士号

## 研修医課程

米国メリーランド大学

## 特別研究員資格

米国ヒューストン・クリニック

## 臨床治療専門分野

急性障害  
使いすぎ障害  
スポーツ傷害  
肩、上腕、手関節、手、背骨、腰、膝、下肢、足関節、足の疾患

## 受賞

2000年 米国スポーツ治療医学研究会 ヒューマニタリアン賞  
1998年度エミー賞、ベトナム：Long Time Coming

## 代表的な出版物

膝障害ハンドブック（ロデイル書籍、2003年出版）  
スポーツ障害と健康ハンドブック（ロデイル書籍、2005年出版）  
「男性の健康」掲載の膝障害に関する記事

出版物の詳細については、PubMedの一覧表をご覧ください。